



関西大学初等部 様

遠隔
授業

リアルな映像と音声で理解を深める遠隔国際交流授業で、子どもたちのコミュニケーション能力向上を推進



【関西大学初等部様】
両校の生徒同士が交流する様子



【オーストラリアCromer校】
まるですぐそこにいるような臨場感でやりとりが可能

ご導入のきっかけ

関西大学初等部様は、2010年高槻新キャンパスにて設立された関西大学初の小学校で、子供たちの学びを通して国際理解力=異文化交流によるコミュニケーション力向上のための交流学习プログラムの導入を検討されていました。以前、ハワイとの交流授業をテレビ電話を使用して行いましたが、映像が粗く相手の顔や表情がわからなかったり、音質も悪くて遅延が激しいため、英語学習で最も重要な「発音」が聞き取れないという課題がありました。さらに、回線が頻繁に切れるため授業が成り立たないこともあり、それらを解決するため替わりになるシステムを探されていました。そんなとき、パナソニックセンター大阪でHD映像コミュニケーションシステムのデモをご覧いただく機会があり「相手がすぐそこにいるかのような臨場感」に感銘を受け、具体的な導入検討に至りました。

システム選定のポイント

従来のTV会議システムと比較して、格段に優れた臨場感(画質+音声+低遅延)が体験できる高品質がポイントです。実際に使用・操作する現場の先生からは、接続毎にログインするなど面倒な操作が不要で「パッとすぐにつながる」から簡単で使いやすいとの声をいただいております。さらに、授業開始時に相手にコールするだけでつながるので、その点も大変便利と高評価です。機材設定でもたつくと生徒のモチベーションも下がるため、高品質はもちろん、接続開始や離脱時の操作性も重視されています。

お客様情報



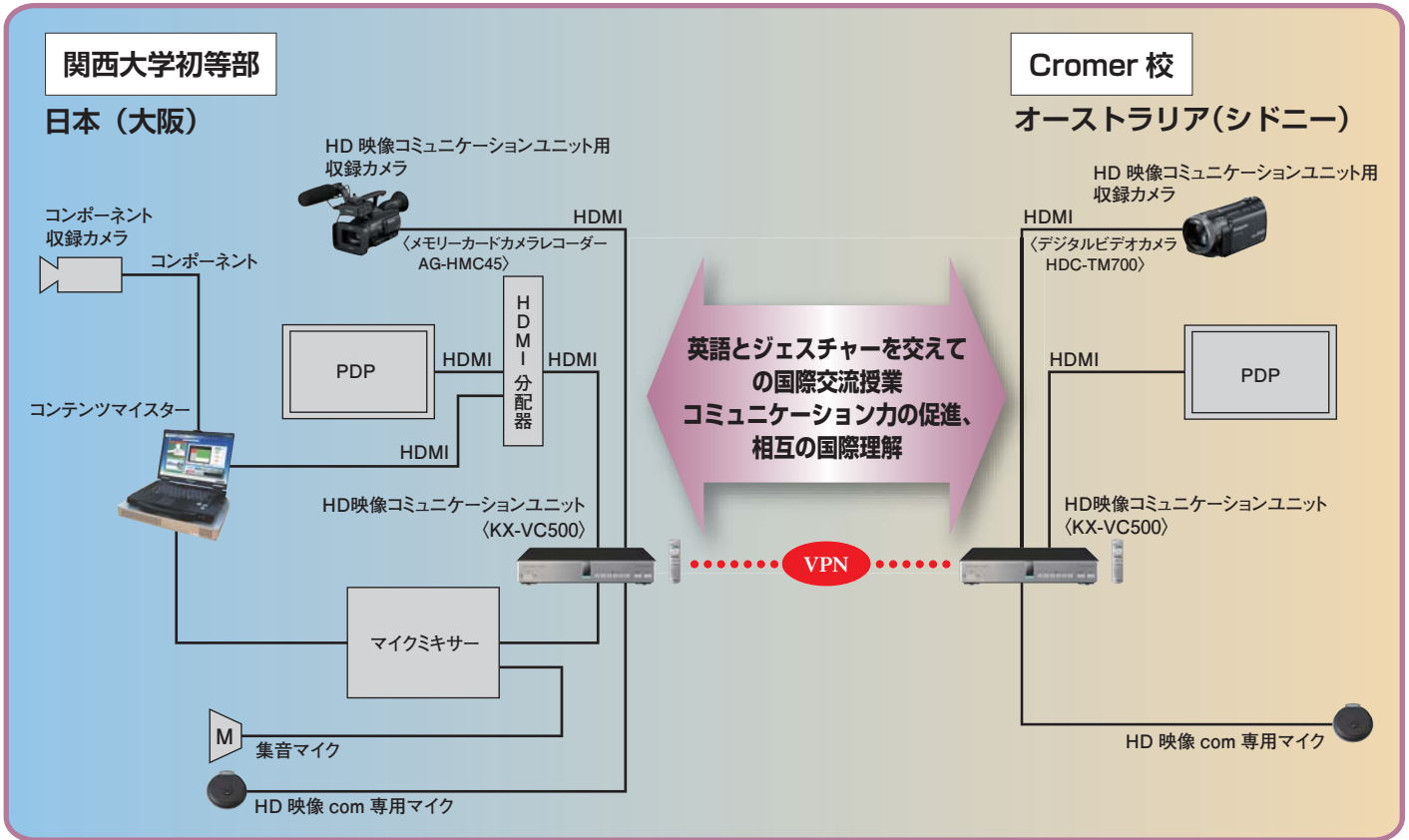
関西大学の教育理念である「学の実化」の考えに基づき、12年間の一貫教育を同一キャンパスで実践し、高い倫理観と

品格を持った、たくましく、しなやかな「高い人間力」のある人材を育成する初等部様。今回は遠隔国際交流授業支援システムのモデル校として、オーストラリア Cromer校とともに協力頂いております。小学校4年生の英語の授業(週2回、月・木)では、45分間の授業のうち始めの15分間をHD映像コミュニケーションシステムで接続し、相手先とリアルタイムで会話を行っています。

関西大学初等部
教諭 小学校英語教育担当
梅本 様



システム構成図



ご導入の効果

リアルタイムで海外の同級生とお互いに顔を見ながら会話をするにより、生徒のモチベーションが大幅に向上。英語のみではなく異文化への興味や理解が、書籍やパッケージメディアの映像を見るのに比べ、格段に違うとのコメントを頂いております。特に英語の授業では、発音も含めて相手の声がクリアに聞こえることが重要で、小学生のコミュニケーションではジェスチャーを交えて表現したり、顔の表情を見ながら相手の感情を読み取ったりすることも必要です。その点でもHD映像コミュニケーションシステムは、海外とやり取りしていることを感じさせない高画質、高音声で、満足頂いております。また、接続して行う交流授業の後、すぐに振り返りを行うため、動画収録、配信用システム「コンテンツマスター」を活用。英語力の定着に効果を発揮しています。



Cromer校の生徒の様子を鮮明に映し出している様子

納入システム



●HD映像コミュニケーションユニット KX-VC500

●デジタルビデオカメラ HDC-TM700

●メモリーカードカメラレコーダー AG-HMC45

●コンテンツマスター



パナソニックグループは環境に配慮した製品づくりに取り組んでいます

- ハロー！ 環境技術 エコ製品で止めよう 温暖化 チーム・マイナス6% パナソニックグループは、みなさまと共に「チーム・マイナス6%」に取り組んでいます。
- 世界の製品で特定の環境負荷物質※を使用していません。 ※鉛・水銀・カドミウム・六価クロム・ポリ臭化ビフェニル・ポリ臭化ジフェニルエーテル
- 世界の工場環境マネジメントシステムを構築し、国際規格ISO14001の認証を取得しています。

お問い合わせは

パナソニック
システムお客様ご相談センター

0120-878-410
携帯電話・PHSからもご利用いただけます。
ホームページからのお問い合わせは

受付：9時～17時30分
(土・日・祝祭日は受付のみ)

<https://sec.panasonic.biz/solution/info/>

パナソニック システムネットワークス株式会社 〒104-0061 東京都中央区銀座8丁目21番1号 汐留浜離宮ビル